

■公共交通を取り巻く現状

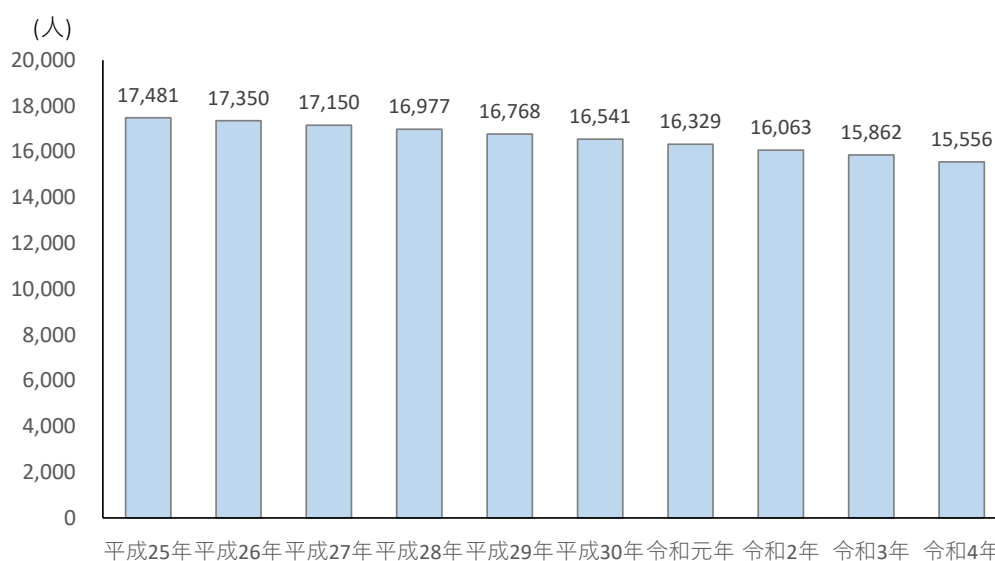
1.1 地域の特性

1.1.1 人口動態

(1) 人口推移

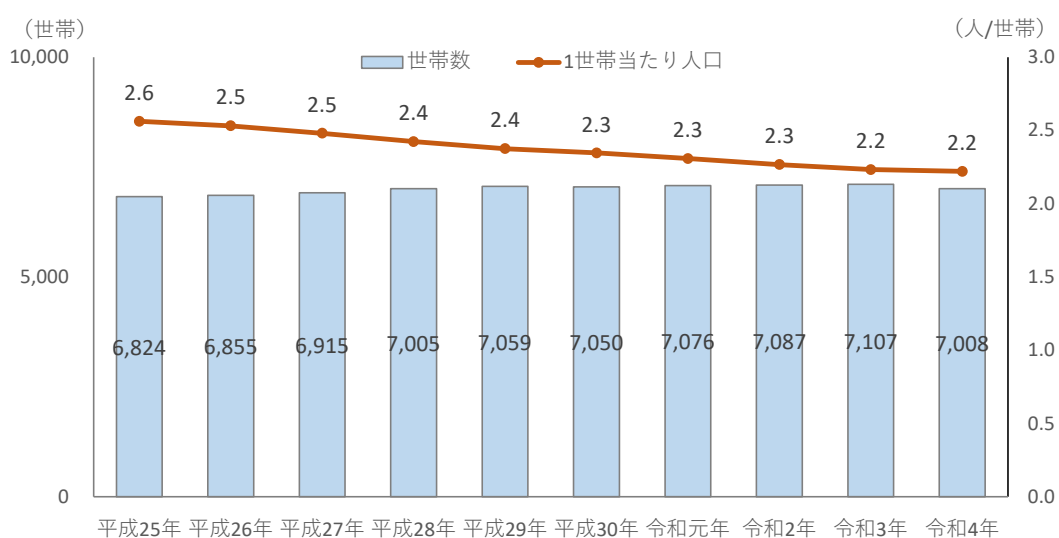
本町の人口は令和4年で約 15,500 人、世帯数は約 7,000 世帯となっている。令和4年の人口は、5年前の平成29年に比べて約 1,200 人減少し、世帯数は平成29年に比べて約 50 世帯増加しており、令和4年の1世帯当たり人口は 22 人となっている。

■人口の推移



資料: 住民基本台帳(各年1月1日現在)

■世帯数及び1世帯当たり人口の推移



資料: 住民基本台帳(各年1月1日現在)

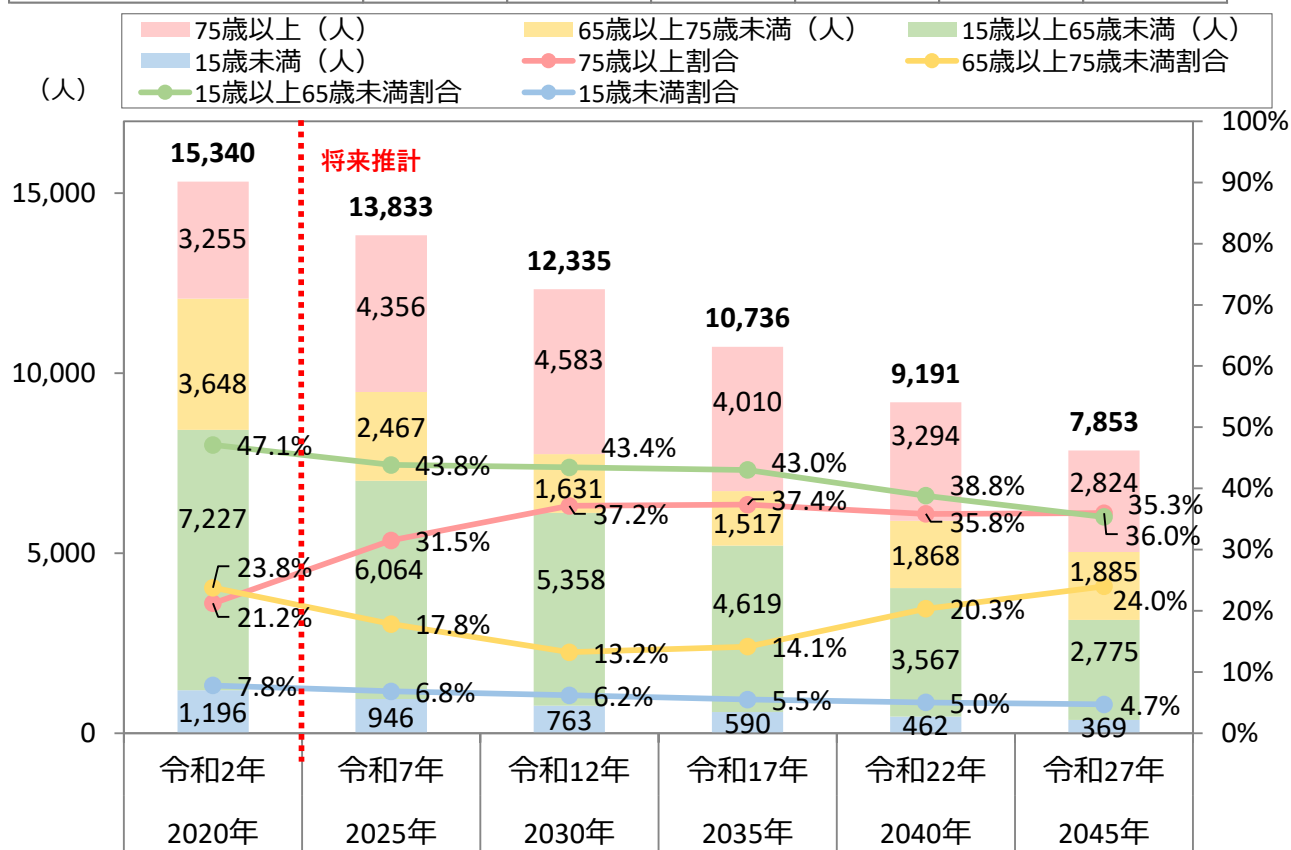
(2) 人口推計

国立社会保障・人口問題研究所（平成 30 年）による人口推計では、本町の人口は経年的に減少すると想定されており、令和 2 年の約 15,300 人から、令和 27 年には約 7,800 人にまで減少することが見込まれている。

15 歳未満の年少人口割合は、令和 2 年の 7.8%から令和 27 年には 4.7%に減少、15 歳以上 65 歳未満の生産年齢人口割合は、47.1%から 35.3%にまで減少、65 歳以上の老年人口割合は、45.0%から 60.0%に増加する見込みとなっている。

■人口の推計

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
	令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年	令和27年
15歳未満（人）	1,196	946	763	590	462	369
15歳以上65歳未満（人）	7,227	6,064	5,358	4,619	3,567	2,775
65歳以上（人）	6,903	6,823	6,214	5,527	5,162	4,709
65歳以上75歳未満（人）	3,648	2,467	1,631	1,517	1,868	1,885
75歳以上（人）	3,255	4,356	4,583	4,010	3,294	2,824
総人口（人）	15,340	13,833	12,335	10,736	9,191	7,853
15歳未満割合	7.8%	6.8%	6.2%	5.5%	5.0%	4.7%
15歳以上65歳未満割合	47.1%	43.8%	43.4%	43.0%	38.8%	35.3%
65歳以上割合	45.0%	49.3%	50.4%	51.5%	56.2%	60.0%
65歳以上75歳未満割合	23.8%	17.8%	13.2%	14.1%	20.3%	24.0%
75歳以上割合	21.2%	31.5%	37.2%	37.4%	35.8%	36.0%



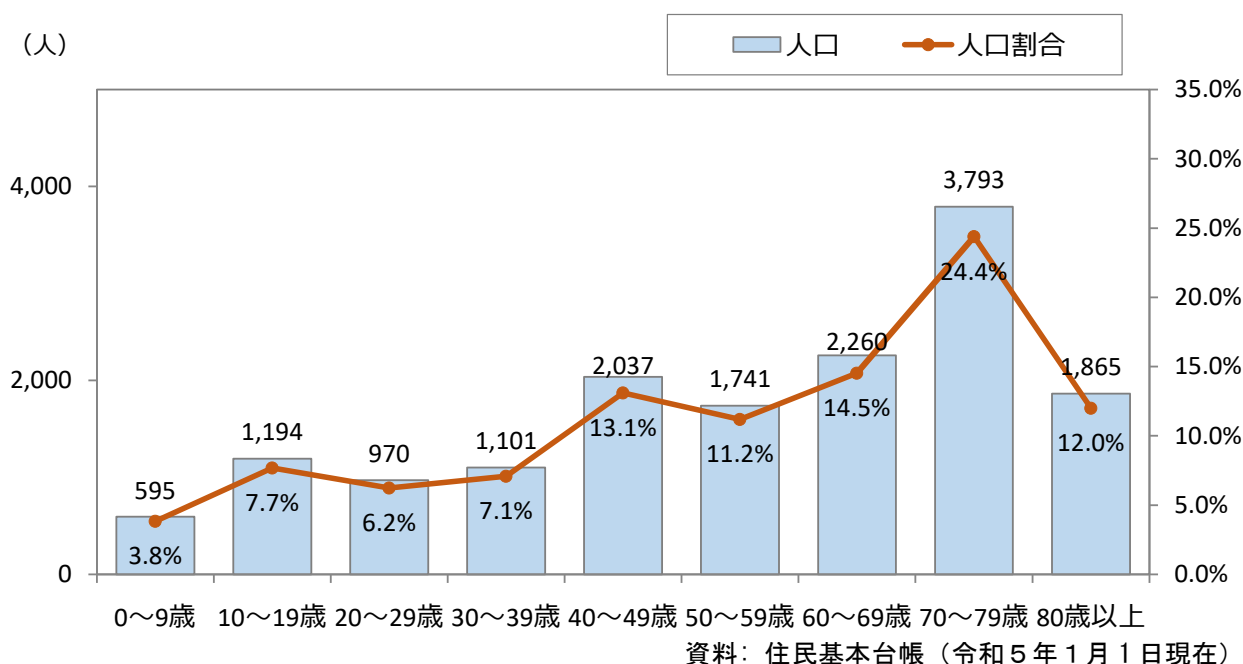
※令和 2 年は不詳補完値のため、各年代の合計と総人口は一致しない

資料：令和 2 年国勢調査及び平成 30 年国立社会保障・人口問題研究所

(3) 年齢別人口

令和4年1月1日現在の年齢別人口を見ると70歳代が約3,800人と最も多く、次いで60歳代が約2,300人となっている。60歳以上の人口は、全人口の50.9%となっている。

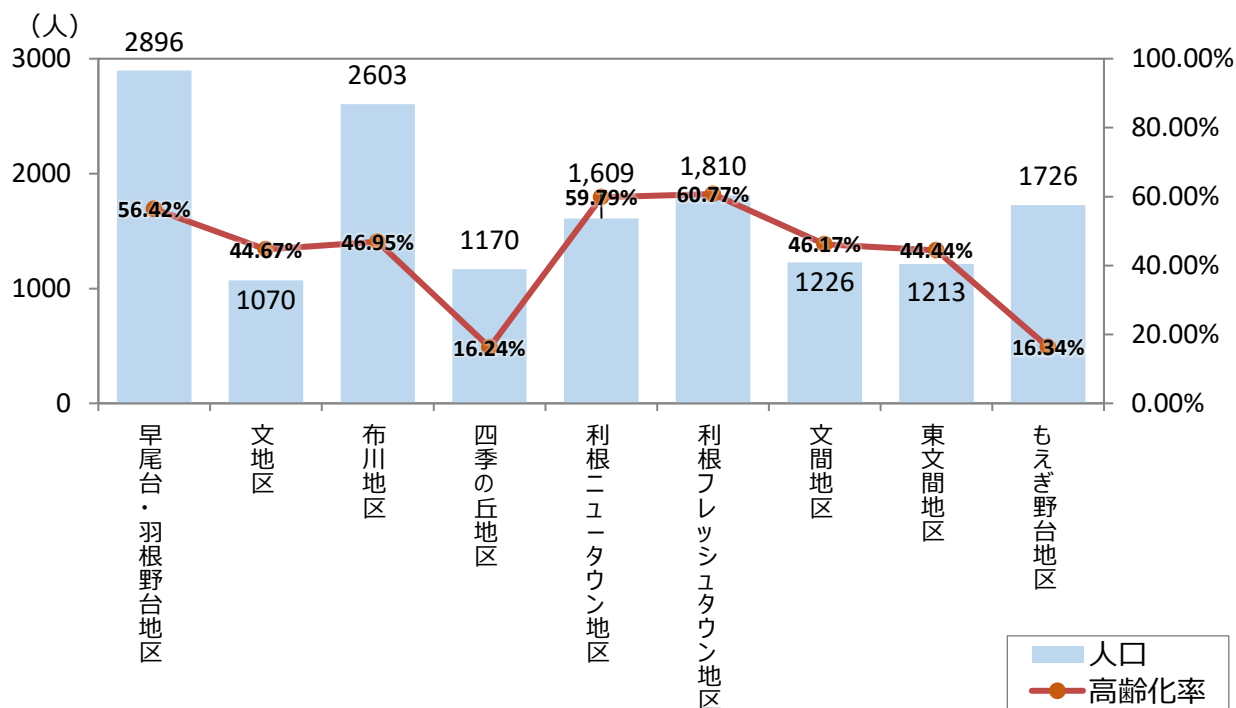
■年齢別人口



(4) 地区別人口

令和5年4月1日現在の地区別人口を見ると、早尾台・羽根野台地区が約2,896人と最も多く、次いで布川地区が約2,603人となっている。

■令和5年の地区別人口



※各地区の現況を踏まえ、9地区に分類。

資料：住民基本台帳（令和5年4月1日現在）

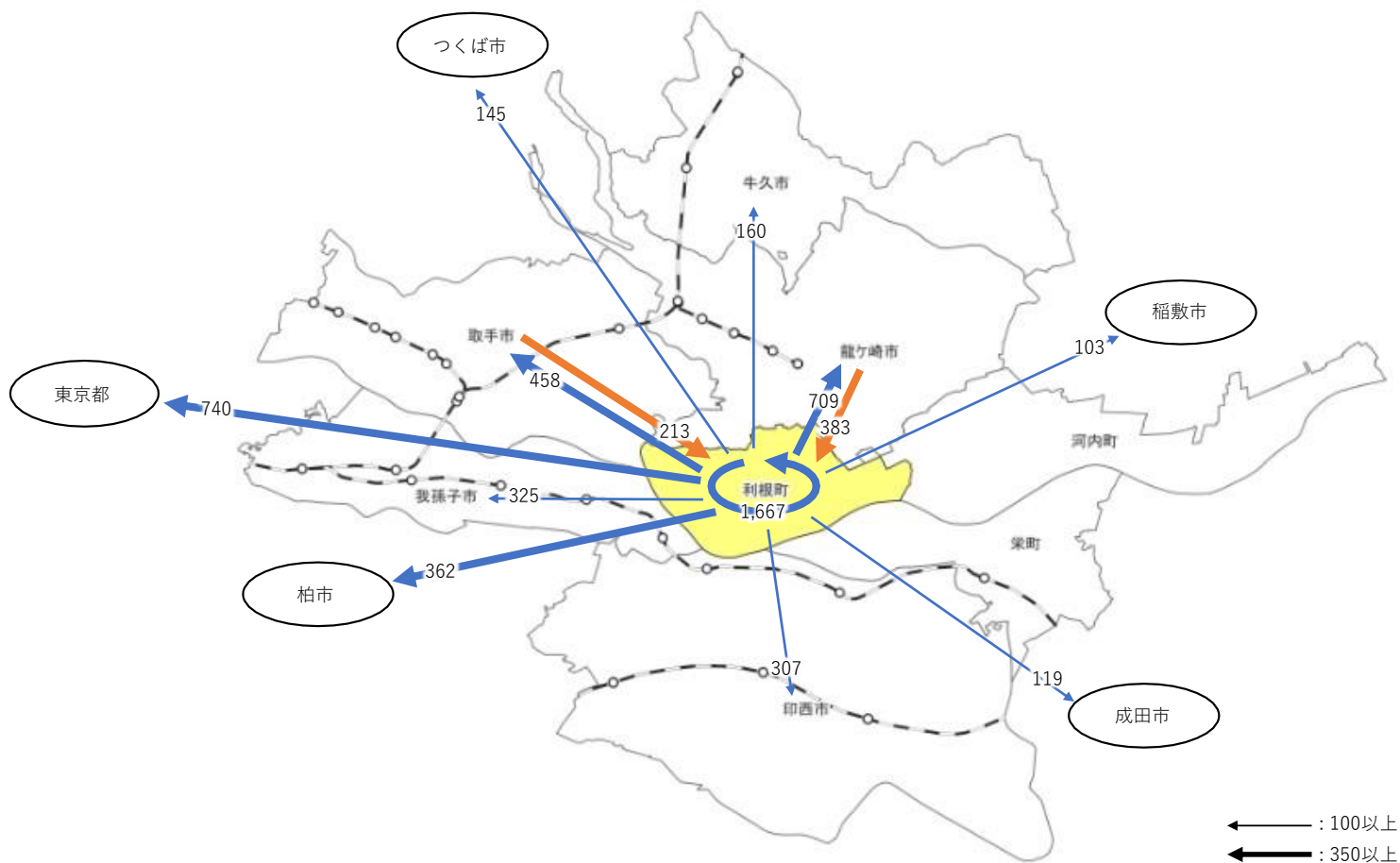
1.1.2 人の動き

(1) 通勤目的の人の動き

利根町内に通勤している人が最も多く 1,667 人となっている。

市外への通勤をみると、東京都(740 人)、龍ヶ崎市(709 人)、取手市(458 人)となっており、周辺市町と利根町との間の移動も見られる。

■通勤目的における人の動き



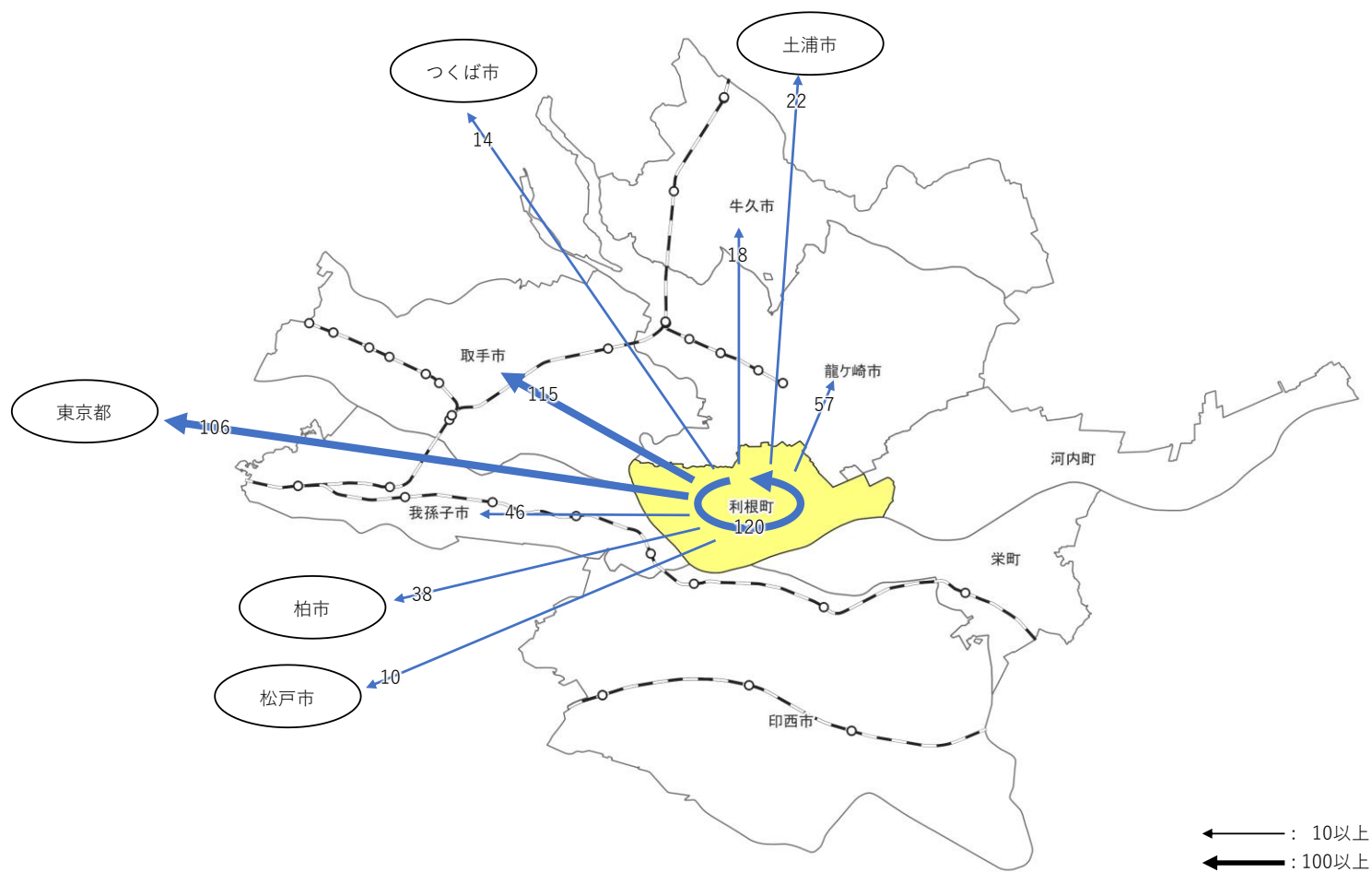
資料：令和2年国勢調査

(2) 通学目的の人の動き

利根町内に通学している人は120人となっている。

市外への通学をみると、取手市(115人)、東京都(106人)、龍ヶ崎市(57人)となっており、周辺市町と利根町との間の移動が見られる。

■通学目的における人の動き



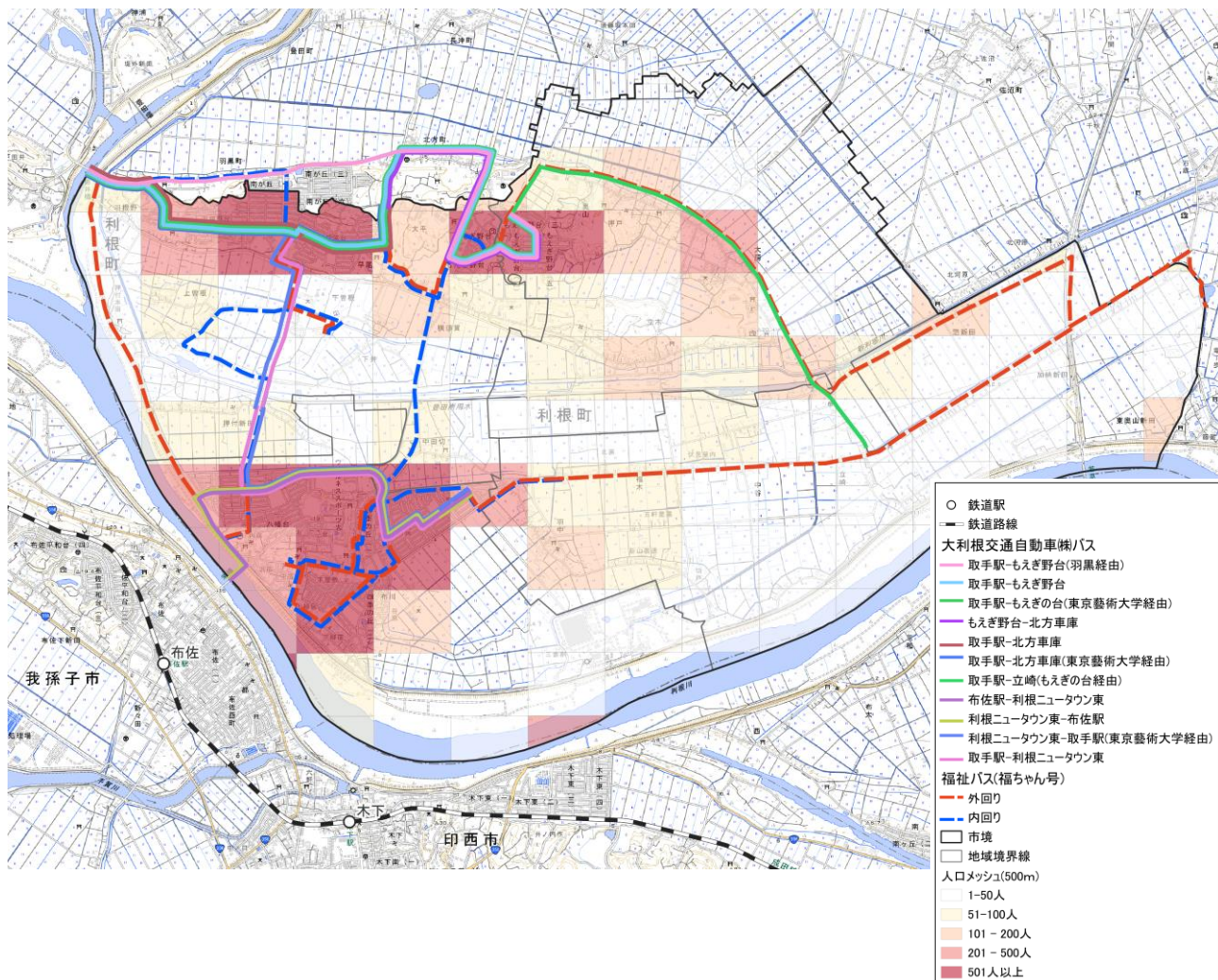
資料：令和2年国勢調査

1.1.3 人口分布と主要施設の立地状況

(1) 概観

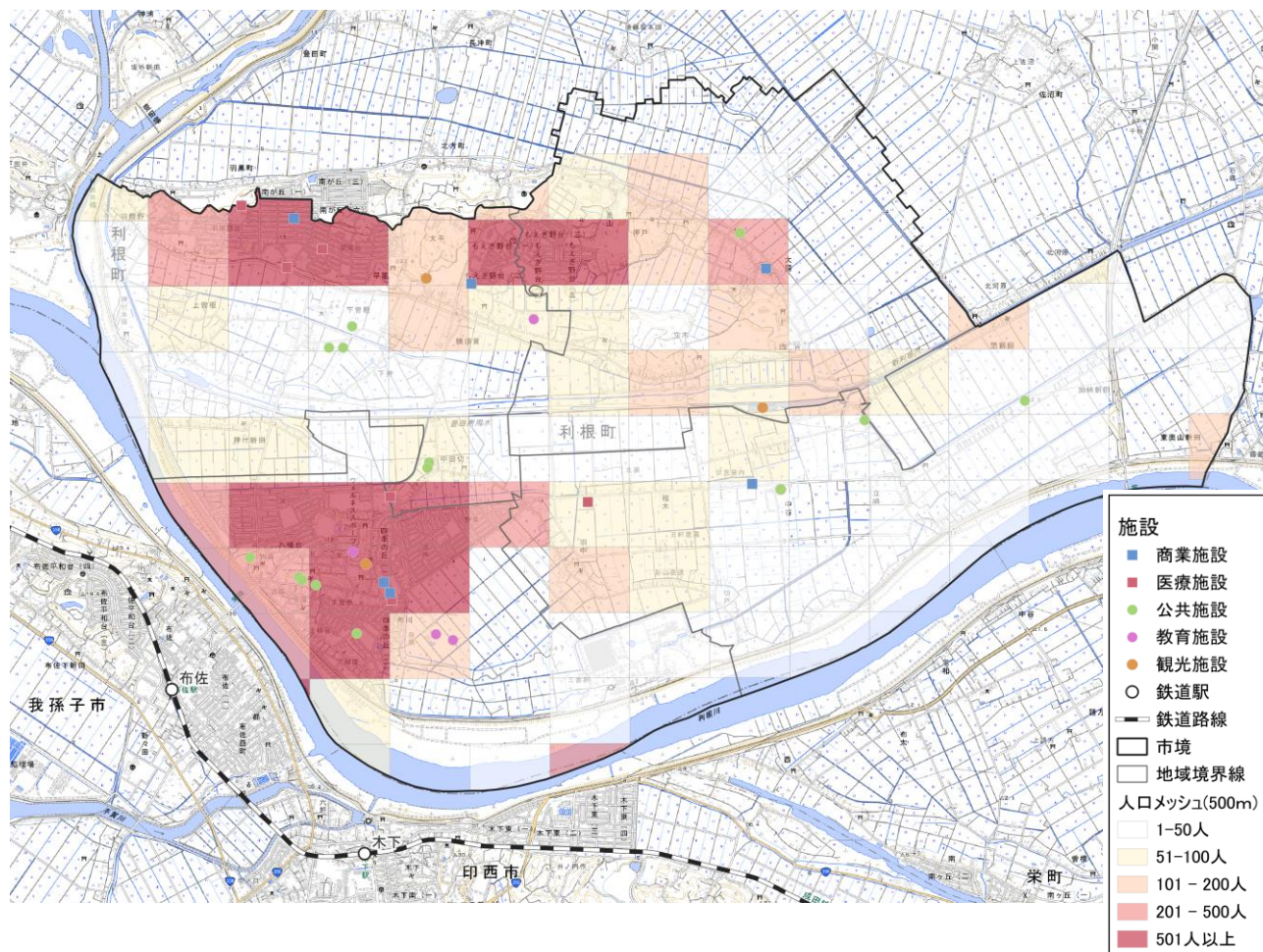
人口分布をみると、町中心部である布川地区に人口集積が多くみられるほか、羽野野台団地や早尾台団地に人口集積がみられる。

■人口分布

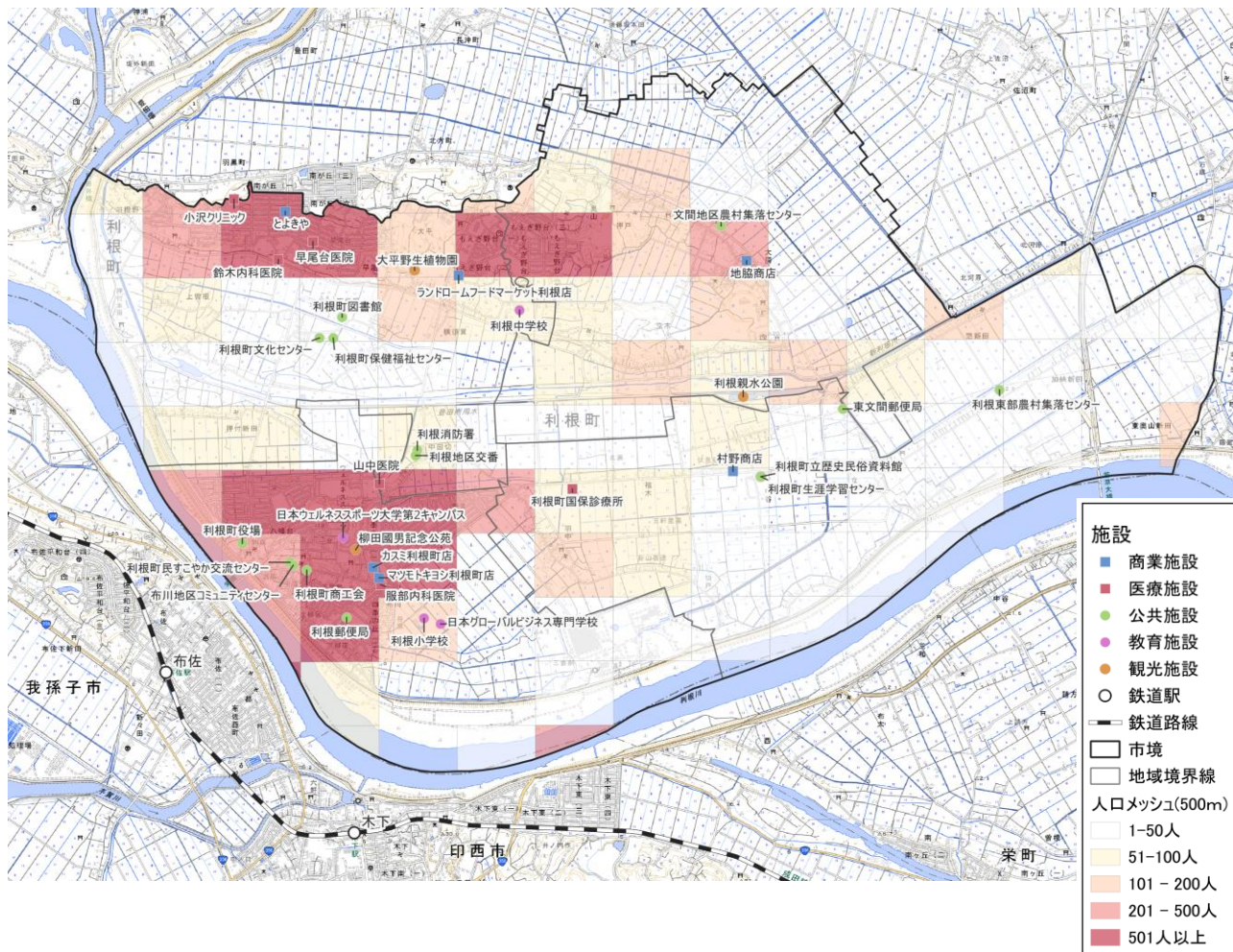


主要施設の立地状況をみると、布川地区に施設の立地が多くなっているほか、商業施設や公共施設がまばらに点在している。

■施設等の立地状況



■施設等の立地状況(名称あり)

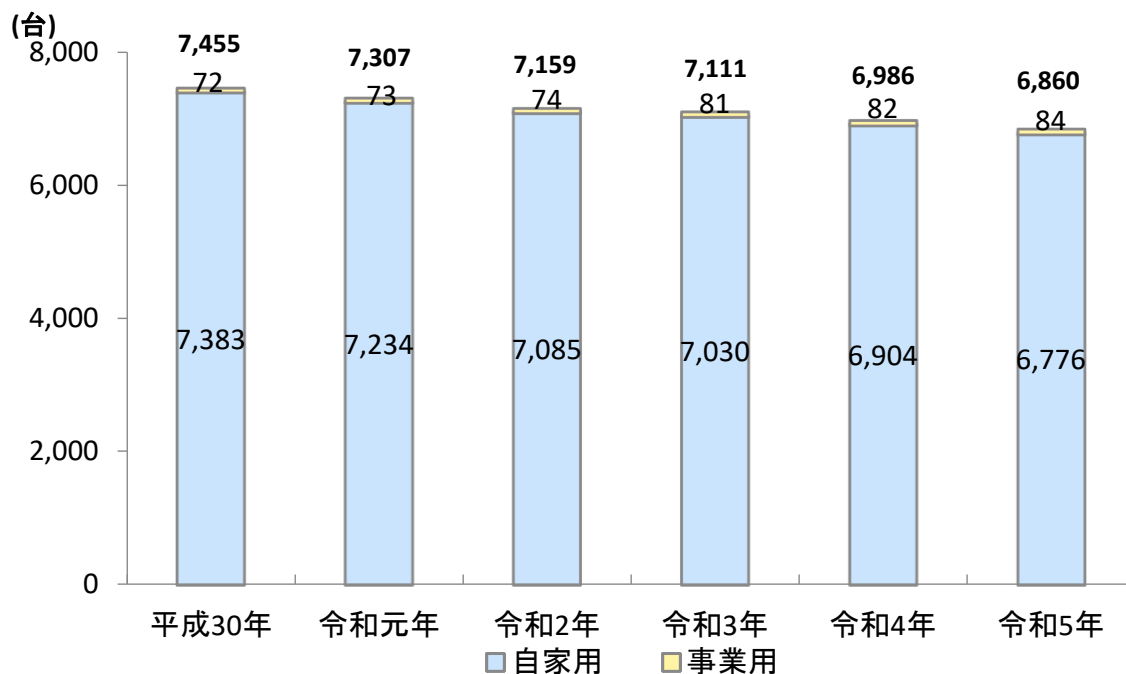


1.1.4 自動車保有状況

自家用車の保有台数は、令和5年3月末現在で約5,800台となっている。

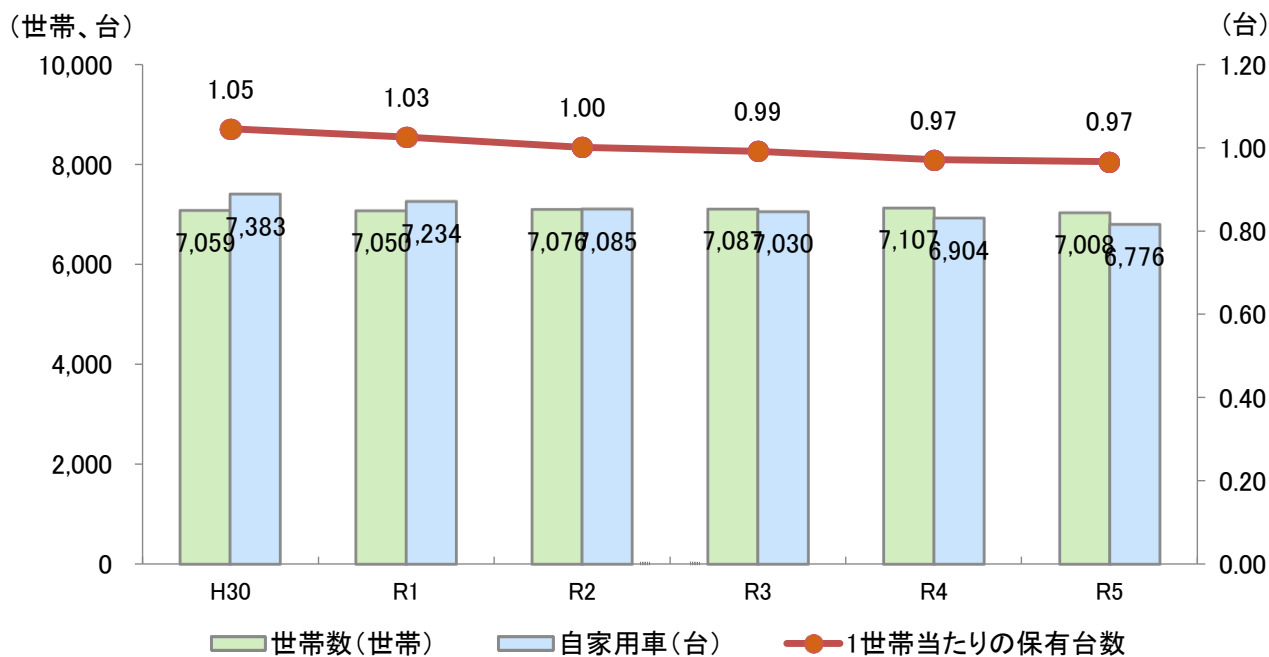
1世帯当たりの自家用車保有台数は、減少傾向にあり、令和5年3月末現在で約0.9台となっている。

■自動車保有状況の推移



資料：関東運輸局統計情報(各年3月末現在)

■1世帯当たりの自家用車保有台数の推移



資料：関東運輸局統計情報(各年3月末現在)

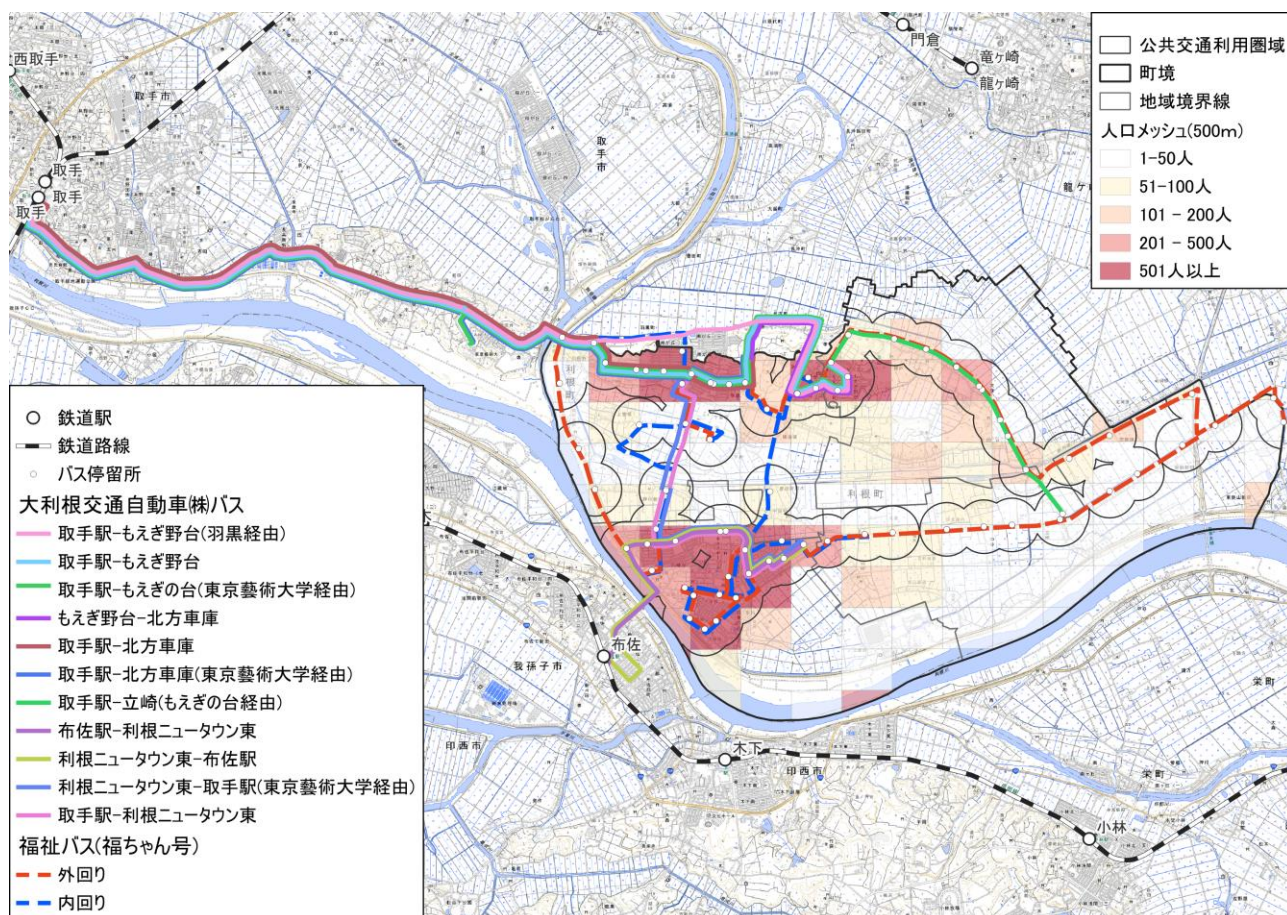
1.2 地域公共交通の現状

1.2.1 既存の地域公共交通網

町外や広域への移動を支える公共交通として、大利根交通自動車(株)の路線バスが取手市の JR 取手駅から取手駅から羽根野台・フレッシュタウンを経由してニュータウン方面、北方車庫を経由してもえぎ野台・立崎方面へ、また、我孫子市布佐駅から利根町役場・フレッシュタウンを経由してニュータウン方面へ運行されている。また、町内の移動を支える公共交通として、福祉バス「福ちゃん号」、デマンド交通「ふれ愛タクシー」が運行されている。

バス交通（デマンド交通は除く）が利用可能な人口は、約 15,158 人であり、全人口の約 84.1% となっている。（総務省統計局の令和 2 年国勢調査地域メッシュデータを利用して、バス交通のカバー圏域人口を算出。その場合、カバー圏域をバス停留所から徒歩 300m 以内とした。）

■ 利根町の地域公共交通網



■ 利根町の地域公共交通の運行概要

区分	運行主体	路線名	主な運行区間	運行日	運行便数（平日）
路線バス	大利根交通自動車株	取手駅⇄北方車庫	取手駅～東京藝術大学経由（または通過）～北方車庫	毎日	取手駅行き 52便 北方車庫行き 24便
		取手駅⇄もえぎ野台	取手駅～東京藝術大学経由（または通過）/羽黒経由～もえぎ野台	毎日	取手駅行き 22便 もえぎ野台行き 21便
		取手駅⇄立崎	取手駅～もえぎ野台～立崎	毎日	取手駅行き 2便 立崎行き 4便
		取手駅⇄利根ニュータウン東	取手駅～東京藝術大学経由（または通過）～利根ニュータウン東	毎日	取手駅行き 6便 利根ニュータウン東行き 15便
		利根ニュータウン東⇄布佐駅	利根ニュータウン東～利根町役場経由～布佐駅	毎日	利根ニュータウン行き 6便 布佐駅行き 6便
福祉バス 福ちゃん号	利根町	外回り	町内全域	平日、 第1・3・ 5土曜日	右回り 3便 左回り 2便
		内回り	主に文地区・布川地区		右回り 3便 左回り 3便
ふれ愛 タクシー	利根町	1号車（町内/特例地域 内）		平日	6便
		2号車（龍ヶ崎済生会病院/関東鉄道竜ヶ崎駅 行）			6便
		3号車（JAとりで総合医療センター 行）			6便
タクシー	布川交通株		町内全域	毎日	—

（1）路線バス

1）運行概要

路線バスは、大利根交通自動車株により、5路線 11 系統が運行されている。主に取手市の JR 取手駅から取手駅から羽根野台・フレッシュタウンを経由してニュータウン方面、北方車庫を経由してもえぎ野台・立崎方面へ、また、我孫子市布佐駅から利根町役場・フレッシュタウンを経由してニュータウン方面へ運行されている。

（2）福ちゃん号

1）運行概要

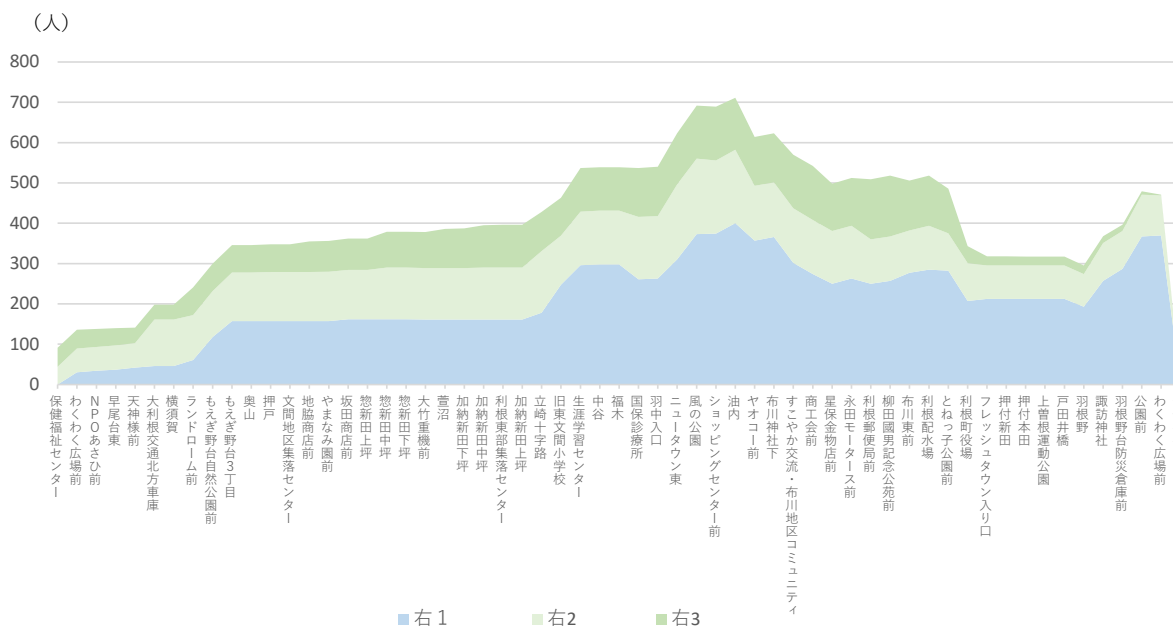
福祉バス（福ちゃん号）は、役場や保健福祉センターなどの公共施設をはじめ、町内の医療機関や金融機関・商業施設などの近くに設けた停留所を循環しながら運行している。2台の車両により2つのコースを運行しており、外回りコースは町内全域を、内回りコースは主に文地区・布川地区を運行している。

2）利用状況

車内乗車人員（2022 年）を見ると、起終点である保健福祉センターでの乗降が多いほか、住宅団地からランドローム前、生涯学習センター、ショッピングセンター前、ヤオコー前や利根町役場など、商業施設や公共施設の停留所での乗降が多く見られる。

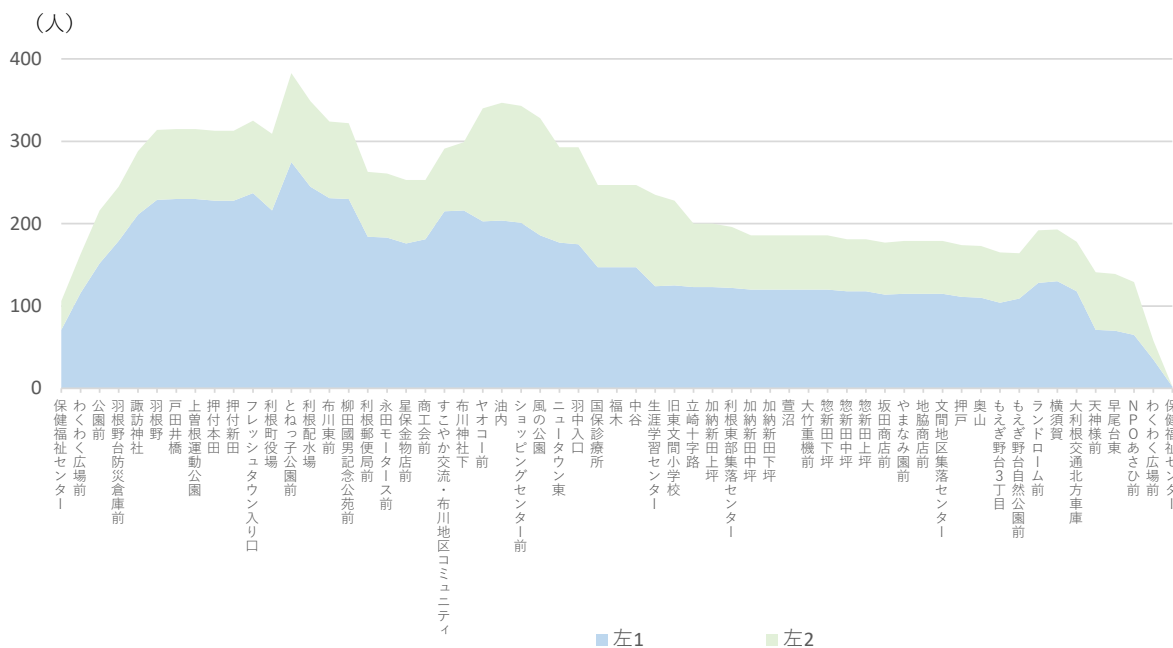
一方、外回りコースの奥山～加納新田上坪は利用がほとんど見られない。

■車内乗車人員：外回りコース（右回り）



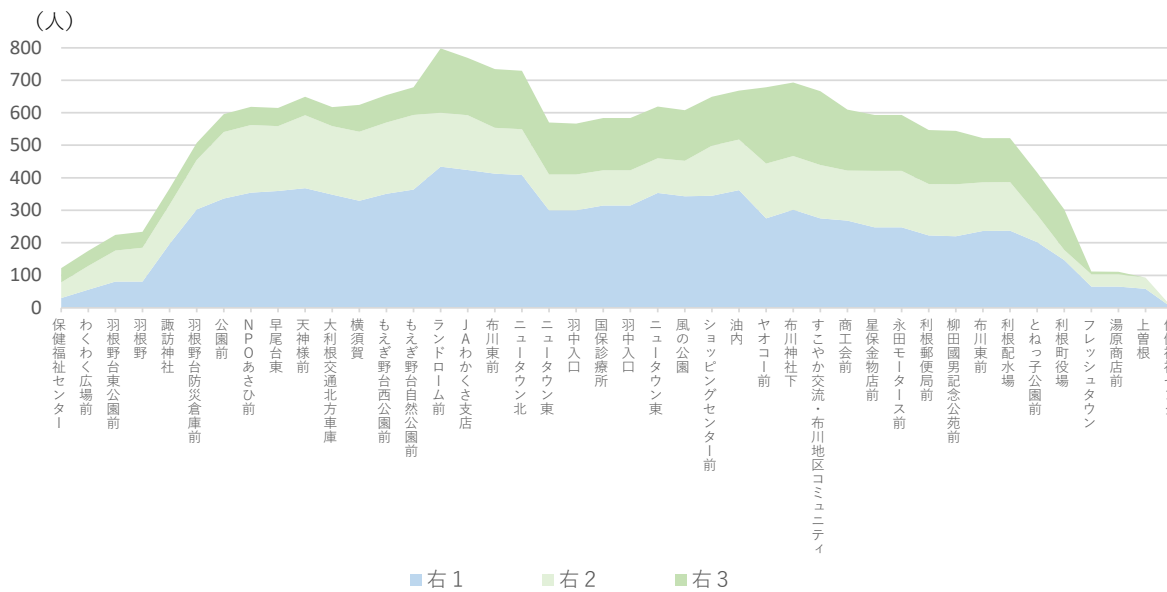
資料：町提供資料

■車内乗車人員：外回りコース（左回り）



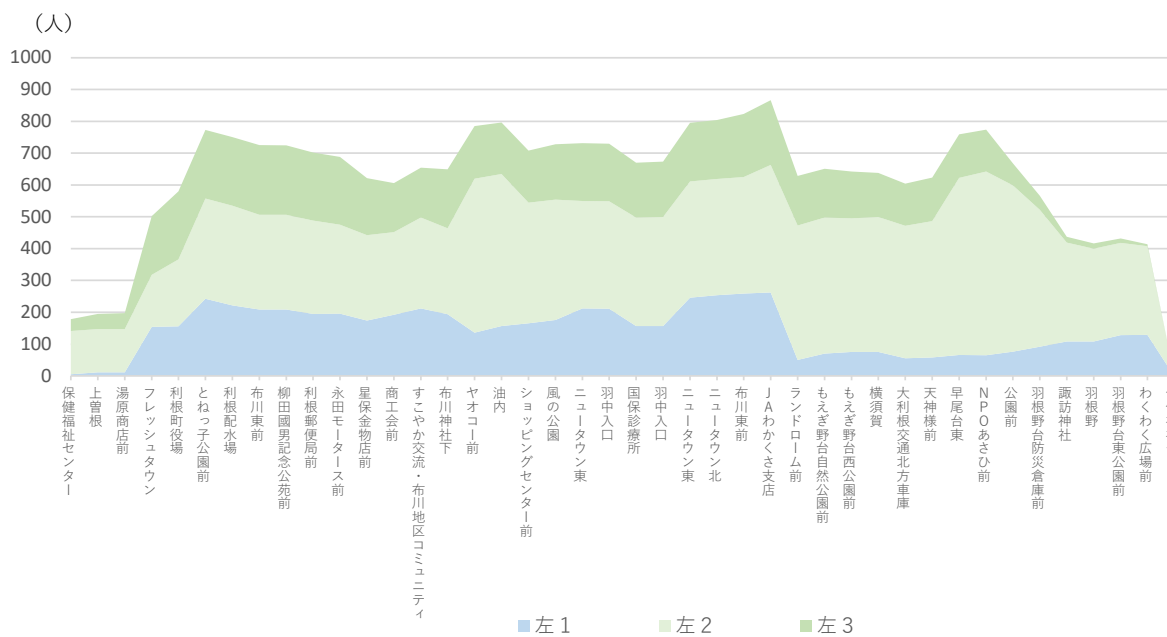
資料：町提供資料

■車内乗車人員：内回りコース（右回り）



資料：町提供資料

■車内乗車人員：内回りコース（左回り）



資料：町提供資料

(3) ふれ愛タクシー

1) 運行概要

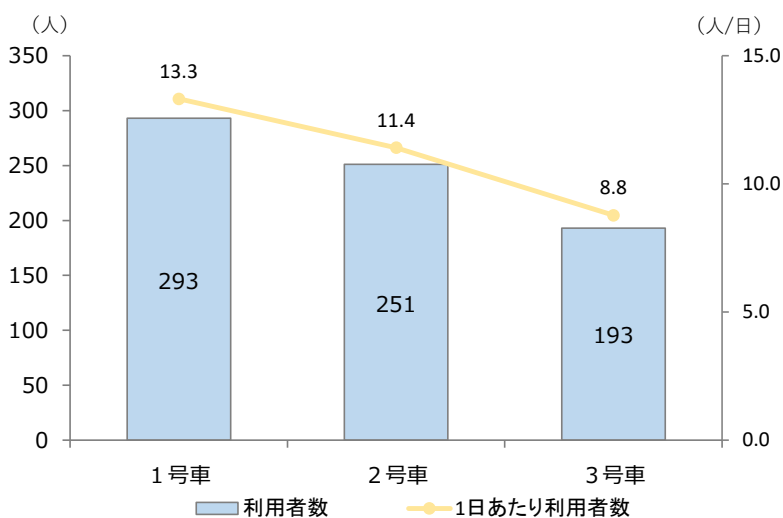
ふれ愛タクシーは、利用者の方々を一台のタクシーに乗せて、自宅などから希望の目的地まで送り届けるデマンド型乗合タクシーである。3台の車両により、1号車は町内全域を、2号車は竜ヶ崎済生会病院/関東鉄道竜ヶ崎駅を、3号車はJAとりで総合医療センターを最終目的地として運行している。

2) 利用状況

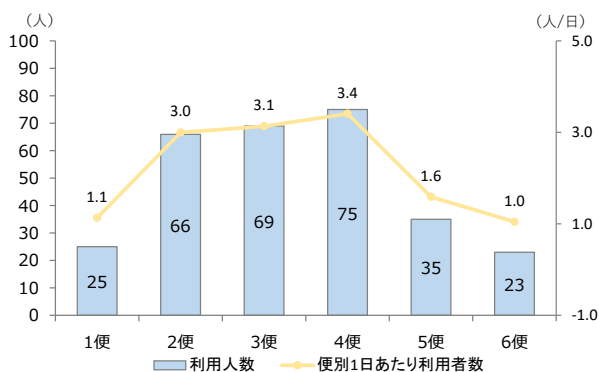
①利用者数

6月の利用者数は737人であり、1号車が293人と最も多く、次いで2号車が251人、3号車が193人となっている。便別に見ると、いずれも1便・5便・6便の利用が少なく見られる。

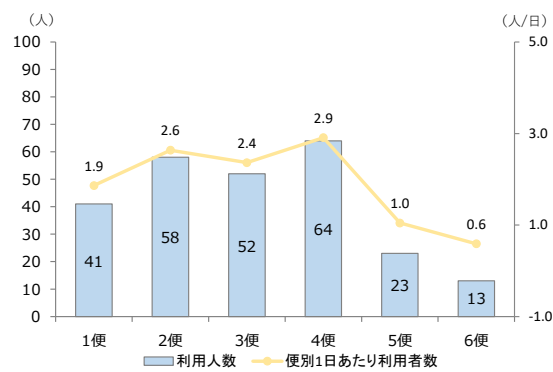
■ふれ愛タクシーの利用者数（2023年6月）



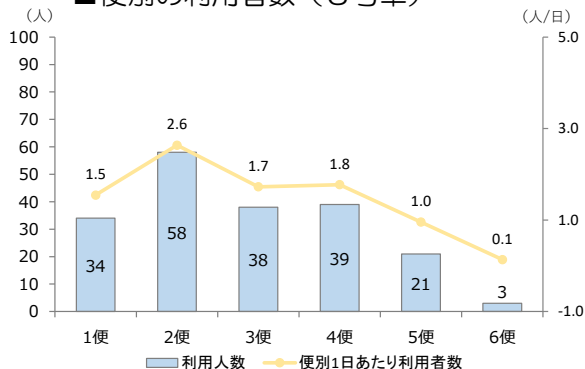
■便別の利用者数（1号車）



■便別の利用者数（2号車）



■便別の利用者数（3号車）

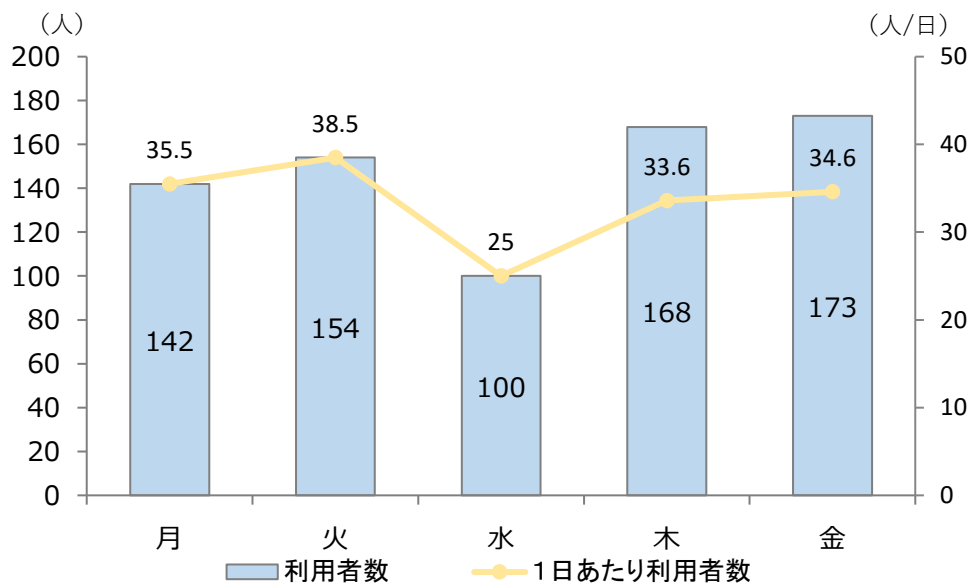


資料：町提供資料

②曜日別利用者数

曜日別で見ると、月・火・木・金曜日は概ね 35 人/日程度の利用が見られ一方、水曜日の 1 日あたりの利用者数は 25 人となっており、比較的少なく見られる。

■曜日別の利用者数

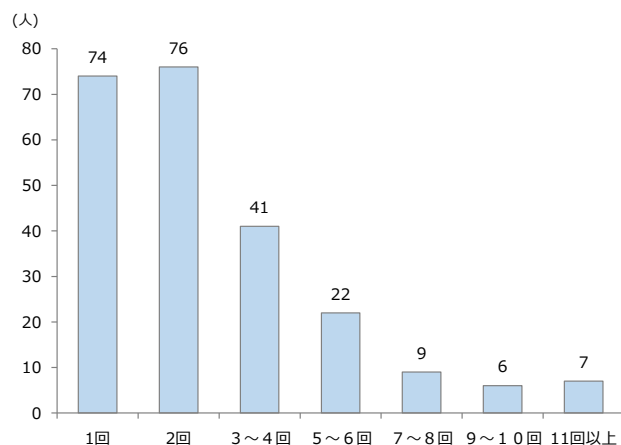


資料：町提供資料

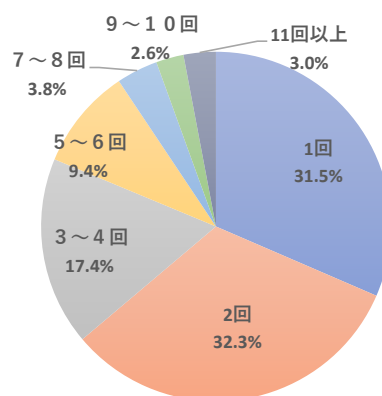
③実利用者数

実利用者数は 235 人となっており、2 回の利用が 32.3% 見られることから、およそ 3 人に 1 人が月に 1 回程度往復で利用していると考えられる。

■利用回数



■利用割合



資料：町提供資料

③目的地

龍ヶ崎済生会病院への乗降が 174 回と最も多く、次いで JA とりで医療総合医療センターが 132 回と続いている。

また、カスミやランドロームへの乗降も多く見られることから、ふれ愛タクシーは主に通院・買い物の移動手段として利用されていると考えられる。

■利用の多い乗車場所（6回以上の利用を表示）

